

令和8年 第1回宝達志水町議会臨時会
令和7年度補正予算の概要

宝達志水町

一般会計

1 一般会計補正予算 (第10号)

補正予算額 244,612千円 (うち一般財源 42,097千円)

2 予算現計

(単位:千円)

区 分	予 算 額	財源内訳	
		特定財源	一般財源
現計予算	13,333,362	5,035,604	8,297,758
補正額	244,612	202,515	42,097
累計額	13,577,974	5,238,119	8,339,855

3 補正内容 別途記載

企業会計

宝達志水町水道事業会計補正予算 (第5号)

- (1) 収益的収入 補正予算額 22,077千円 (補正後 361,907千円)
(2) 収益的支出 補正予算額 22,077千円 (補正後 477,881千円)
(3) 補正内容 別途記載

以上

No	会計区分		過疎計画	総合戦略	事業名 事業概要(内容)	課名	(単位:千円)		
	総合計画	3つの柱 基本方針 施策の大綱					令和7年度 補正前	補正額	令和7年度 補正後
1	一般会計	-	-		生活応援商品券給付事業費	企画情報課	62,834	144,399	207,233
	町の良さを伸ばす				物価高騰対策として、町民一人当たり1万2千円分の地域商品券「ほっぴーさん商品券」を給付するもの。				
	住み続けられるまちづくり				【対象者】全町民(外国人含む) 11,650人(見込) 【対象基準日】2月1日(予定) 【商品券】1千円×12枚綴り=1万2千円 【配布方法】世帯ごとに郵送(ゆうパック) 【発送日】4月上旬				
	②良質な生活基盤の充実				委託料2,228千円(商品券発行事務作業1,312千円、商品券封入封緘作業916千円)				
2	一般会計	-	-		物価高対応子育て応援手当給付事業費	子育て応援室	0	25,170	25,170
	町の宝を育てる				物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯の支援として、こどもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当を支給するもの。				
	誇り高き若者を育てる				1 事業費 24,140千円 (1) 支給額 こども1人につき2万円 (2) 対象児童 1,207人 (児童手当定期支払分 991人、出生見込+公務員 216人)				
	②子育てサポートの充実				2 事務費 1,030千円 事務委託料、時間外手当、通信運搬費等				
3	一般会計	-	-		水道事業会計繰出金	地域整備課	8,971	443	9,414
	町の礎を次代につなげる				水道料金無償化に係る町独自給付金交付分として繰出金を追加するもの。				
	持続可能な行政経営の実現				町独自給付金交付対象 443千円				
	③公営企業の経営健全化								
4	一般会計	○	○		ふるさと振興事業	商工観光課	42,777	74,600	117,377
	町の宝を育てる				物価高騰対策として、ポイントカード会のポイント10倍キャンペーンの費用とプレミアム商品券の製作、給付に係る経費を追加するもの。				
	未来のために学び楽しむ				1 物価高騰対策スーパーポイント10倍キャンペーン(2月実施予定) (1) 印刷製本費(ポスター制作費) 180千円 (2) 負担金(ポイントカード会負担金) 15,000千円 合計 15,180千円				
	⑤町内外の交流の促進				2 プレミアム商品券販売(10月実施予定) 商品券1冊につき2,000円上乘せ、1人2冊まで購入可能 (1) 報償費(商品券上乘せ分) 2,000円×25,000冊=50,000千円 (2) 印刷製本費(案内ハガキ11,700枚) 1,267千円 (3) 業務委託料(商品券発行、販売等【商工会、郵便局へ委託】) 8,153千円 合計 59,420千円				

No	会計区分		過疎計画	総合戦略	事業名 事業概要(内容)	課名	(単位:千円)		
	総合計画	3つの柱					令和7年度 補正前	補正額	令和7年度 補正後
		基本方針 施策の大綱							
5	水道事業会計	-	-	水道事業費用 総係費	地域整備課	31,100	22,077	53,177	
	町の良さを伸ばす		1 物価高騰による住民生活への経済的負担を軽減するため、石川県からの臨時的な交付金を活用し、水道料金のうち「基本料金」に相当する額を給付金として水道利用者に交付することで、実質的な無償化を実施する。(町独自給付としてメーター口径が25mmを超える利用者のうち、公共施設以外のすべての利用者も対象とする。)						
	住み続けられるまちづくり		2 給付金の交付額及び交付方法は令和8年1月及び2月使用分(基本料金2か月分:4,232円)として、水道事業会計から給付金の交付対象者へ現金交付(振込み)方式により給付金を交付するものであり、対象件数は約4,700件を見込んでいる。 (1) 備消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、委託料、手数料 1,743千円 (2) 負担金補助金 20,334千円 石川県臨時交付金対象:19,891千円、町独自給付金交付対象:443千円						
	②良質な生活基盤の充実								